病院名

日医大武蔵小杉病院

中原休日急患診療所

こすぎ小児科

前田医院

田口小児科

松本クリニック

渡辺こども診療所

新島医院

白沢医院

関東労災病院

小児科・内科,稲生医院

近藤産婦人科

井上医院

わたたに医院

中村医院

徳植医院

毛利医院

元住吉クリニック

佐藤内科小児科医院

昔の安藤家屋敷の絵と(明治四年の)高札写真

小杉周辺の小児科のある病院

電話

733-5181

722-7870

738-1300

722-3750

722-9048

711-3040

738-2230

431-1415

411-0203

722-2777

411-3131

722-5884

411-3894

411-5932

411-2806

411-5188

411-6502

411-2757

422-4077

766-2602

住所

小杉町1-396

小杉町3-245

小杉町3-249-2-101

新丸 子町765 グランド メゾン 1F

今井仲町386-1

丸子通2-440

新丸子東1-788

市ノ坪169

小杉陣屋町1-17-12

木月住吉町1-1

上小田中7-6-12

上丸子山王町1-1-455

木月祇園町9-10

下沼部1747

下沼部1930-2

木月1-2-24

木月3-5-33

木月2-12-18メゾン高村

井田中ノ町1-23

えじり子供クリニック 新丸子町734-1アベニオ新丸子1F

外来受付のない日

平日土午後・日祝祭日・4/15日

土曜・平日

木/土午後・日祝祭日

土午後・日祝祭日

木/土午後・日祝祭日

水/土午後・日祝祭日

水/土午後・日祝祭日

土午後・日祝祭日

木・日祝祭日

平日午後・土・日祝祭日

平日午後・日祝祭日

(小児科は木曜午後のみ受付)

平日土午後・日祝祭日

平日午後・木・土・日祝祭日

土午後・日祝祭日

水/土午後・日祝祭日

月/土午後と水日中のみ受付

土午後・日祝祭日

土午後・日祝祭日

しのぶ貴重な史料となって

木日祝祭日

1月行事

手作りで凧完成 凧揚げだ!

けの参加は、

要事前連絡

お問合せ

四三

九八八

お問合せ

四三

お問合せ

七二二一二二

九一八

村山

聖マリアンナ医科大東横病院

事務局・村山

2月のこども探検隊

参加費(お雛様の材料費含

尚、NPOではパパ

お越し下さい。

日は保健師が

む) 子供一人四

円

原則保護者同伴お子さんだ

2月のパパママパ

さる方を募集しており として、お手伝いくだ ママパー クをスタッフ

どをお受けします。

ご参加は無料です。

凧作り

げをして遊びました。 中央広場で元気に凧揚 るこで一休み。そして、 した後、美味しいおし 親子で楽しく凧作りを

凧揚げ

凧に絵を描いたり、

お菓子で雛作り

日時

り凧に挑戦しました。 リエトプラザ

で手作

親子約三十人が集まり、 」すぎこども探検隊」 一月一六日(土) 便り は

二月のこども探検隊

日本の伝統文化にも触れ

を守られない(排泄物処理など)

聖マリアンナ医科大

東横病 院は 毎月第二土

どをお受けいたします。 演を行い質問・相談な でリエトプラザ として健康に関する講

月一三日には、午 にて この安藤家・長屋門の内側 な高札が飾られています。 に、時代劇で見かけるよう

加された方の質問・相 さゆり氏の講演を行い、 法」(講師)看護師・栗原 「心肺蘇生法とAED使用 参 出したもので、 これは明治四年に政府が 高札場に立

ては貴重な歴史資料の一つ 安藤家には他にも古文書や なっていますが、今となっ この高札は判読しづらく

想像できます。 幹の中は、空洞になっ

切られる前の木の大きさが ていますが、その様子から、

かれる時に枝をはらい、 で枝を張って屋根の様になっ

集合場所 先着 二五組 申込締切 二月一七日 お雛様をお菓子で作ろう 月 時~ 二二時 リエトプラザ 日(土) 水 高層マンションに付設された小 - ク 公園・歩道など「公開空地」で |来られます。どうぞ皆 のペットを連れた散歩で、 月

方がおられる との苦情が出 ています。

マナーを 守りましょう!

東横健康倶楽部のお知らせ

曜「東横健康倶楽部」

センター 医長・小山照幸氏、 の使い方」 (講師) 心臓病 「覚えておこうAED 後二時~午後三時半ま

五十名様程で御願いします。 明寺の参道入口付近にあっ てれらたのち、安藤家で保 たと伝えられます。 このあたりの高札場は、西 存したものです。ちなみに、

おり、これらもまた、 絵図などが数多く残されて 昔を 長い年月が経過し、

ように言っていました。 「このけやきの木は、 先代の安藤さんは、 街

枝は きく なり し で、 端にあっ の 7 をおおっ た た ١J も の ほ 明 家 な ٦ か 大 の ま 空 の 道 う 寺 5 の私 木 か り、きれいな水が流れてい

頃までは、 線は、しばらくの間、 からも見えたようで、その あったと言われていました。 昭和二年に開通した南武 昔のおもかげ 街道

の家が並んでいた頃のこと の両側ともに、十軒ばかり たくさんいた用水堀りがあ 道の左側に、どじょう等が 道幅は三メートルほどで、

ていましたが、電話線が引 の家では、門の右側の街道 少しずつなくなっていきま 幅を広げる時に幹が切られ、 となる郵便受取所を開きま 筋に、この付近では初めて 念に残しているわけです。」 した。 私は、最後の木を記 そこから西明寺まで、 明治三十六年、安藤さん 道 道

杉陣屋町の 6

街 道 を お おう大

のき 木 な

け

残っ

けやき」

長屋門の左側に、

(旧名主家と長屋門) 安藤家と長屋門

がたてかけられてい 大きな木の幹の一部 道路拡張により : やき」 ത 長屋門横「けやき」幹の一部

ねて」を参考とした歴史研究を基礎に掲載しています 昭和四六年に発行された「中原街道小杉から久末までをたず